

2023年10月13日

使用済みクリアホルダーのリサイクルについて ～TSUBASAアライアンス連携施策～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、環境負荷軽減に向けた取組みとして、使用済みクリアホルダーのリサイクルを実施いたしますので、お知らせします。

当行では、SDGs宣言（2019年制定）および環境方針（2021年制定）等のもと、気候変動への対応と生物多様性の維持向上に向け、様々な取組みを行っており、プラスチックの環境負荷軽減や廃棄物の有効活用に向けては、卵殻配合素材を用いた名刺・現金用封筒や、海洋プラスチックごみと使い捨てコンタクトレンズの空ケースを原料とするノベルティ（ボールペン）などを採用しています。

本件は、広域連携「TSUBASAアライアンス」参加行^{注1}による共同取組みの一環として実施するものです。

2023年9月、アライアンス参加行10行の約1,200拠点（本部・営業店・関連施設等）にて、約14万7,000枚の使用済みクリアホルダーを回収いたしました。回収したクリアホルダーは、今後、県内リサイクル事業者（アライアンス参加各行においては地元事業者など）の協力のもと、ノベルティ用の製品・原材料等へのリサイクルを実施していく予定です。^{注2}

当行では今後も持続可能な地域社会および経済の実現に向け、積極的に取り組んでまいります。

注1 千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行 (<https://tsubasa-al.co.jp>)

注2 経年劣化による色落ちや傷み等により、継続使用することが困難なものを回収しました。
ボールペンへのリサイクルを実施した場合、約41万本に相当する量となります。



以上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部 サステナビリティ推進室 荒巻 卓
TEL (048) 641 - 6111 (代)